

令和6年8月30日

報道機関 各位

富山大学附属病院手術室クラウドファンディングは、  
第二目標に挑戦します！

富山大学附属病院（病院長：林 篤志）は、令和6年7月29日（月）から「READYFOR」において、「患者さんが安心して手術を受けられる環境整備」を目標にクラウドファンディングを実施しており、たくさんの方々からご支援をいただいているところです。

誠にありがとうございます。

この度、**第一目標としておりました 5,500,000 円を達成し**、引き続き、**第二目標である 8,700,000 円を目指す**ことになりました。

つきましては、本件にかかる状況と今後の予定等をご説明するため、次のとおり記者会見を行いますので、取材・報道方よろしくお願いたします。

## ■記者会見

- 日時 令和6年9月3日（火）17:00～（30分程度）（開始30分前より受付）  
記者会見、報道機関を対象とした質疑応答
- 場所 富山大学杉谷キャンパス 富山大学附属病院  
総合臨床教育センター2階 多目的研修室（富山市杉谷2630）
- 出席者 林 篤志（富山大学附属病院院長）  
佐武 利彦（富山大学附属病院 病院長補佐（経営担当）、手術部部长、  
形成再建外科・美容外科 教授

## ■クラウドファンディングの概要

プロジェクト名

「患者さんが安心して手術に臨めるように | 不安軽減に向けた環境整備を！」

実行者 富山大学附属病院手術部部长 佐武 利彦

目標金額 5,500,000 円（第一目標）【達成】、**8,700,000 円（第二目標）【挑戦中】**

資金使途 手術室利用者の不安軽減に向けた環境整備、医療スタッフ不足解消による、  
患者さんに寄り添える体制強化（■プロジェクトの詳細を参照）

募集期間 令和6年7月29日（月）10:00 ～ 令和6年9月26日（木）23:00

支援募集ページ URL <https://readyfor.jp/projects/toyama-satakepj2024>

形式 寄附金控除型 / All in（第一目標達成以降）

## ■ プロジェクトの詳細

富山大学附属病院（以下、「本院」という。）は、富山県内唯一の**特定機能病院**として**高度急性期医療**を担い、**年間 8,800 例を超える手術**を行っています。一方、本院の手術室は現在、「患者さんがより安心して手術を受けられる環境を整備したい」、「患者さんにとってよりよい医療サービスを提供するため、手術室の看護師をはじめとした医療スタッフをより充実させたい」という**2つの課題**に直面しています。

これらの課題を解決し、みなさんに「**富山大学附属病院で手術を受けてよかった!**」と感じていただける**手術室にすることが、本院手術部の願いであり、ミッション**であると考えています。その**ミッション実現のため、この度クラウドファンディングに挑戦**します。



リニューアルした手術室前（イメージ）



過去に実施したセミナーの様子

### （第一目標）5,500,000 円【達成】

「患者さんが安心して手術を受けられる環境整備」と題して、患者さんの不安軽減のために、手術室エントランスを飾る明るい雰囲気壁画（ホスピタルアート。写真左）制作、入室前に見ていただく動画コンテンツ作成、手術室体験ができる VR ゴーグル導入を進めます。

### （第二目標）～8,700,000 円【挑戦中】

「医療スタッフ不足解消による、患者さんに寄り添える体制強化」を目指し、**未来の医療人（小中学生）向けセミナー（写真右）の定期開催**、富山大手術室で働く「人」の魅力に迫る**広報誌『富大オペ室 STORIES』作成**、**手術室看護師のリクルート動画作成**、に向けた資金を募ります。

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学附属病院 病院企画課 日水・酒井

TEL：076-434-7101・7105 Email：[hosoum@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:hosoum@adm.u-toyama.ac.jp)